科目名	2．ICTとともに				
履修年次	2年次	科目区分	基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （15時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	情報伝達スキルについて理解することができる				
到達目標	多様な人々とつながるための方法に関心を持ち、情報伝達スキルについて表現することができる				
評価方法	筆記試験（80点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（20点)による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　別巻　看護情報学　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	情報伝達の進展と情報表現の多様化に伴う伝達の意義とリスク、情報リテラシーについて考えて欲しい。保健医療分野においても情報化は急速に進展しています。人間関係を形成するためには意志の伝達が前提にあります。その「情報とはなにか」を知り、その「いかし方」と「まもり方」の両方を理解しましょう。そして、新しい情報の「つくり方」と「広め方」として、パソコンスキルやICTスキルを身につけ、わかりやすく説得力のある資料を作成していきましょう。ICTを活用した遠隔のコミュニケーションも体験し、総合的に学んでほしいと考えています。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	情報社会と保健医療における情報	情報の定義と特徴 社会と情報 保健医療と情報 看護と情報 医療における情報システム ネットワークを活用した医療・健康管理システム	講義

2	医療安全とサイバーセキュリティ	産業界での安全対策や事故分析手法 医療事故を起こさないための取り組み サイバー攻撃とは何か 知らぬ間にサイバー攻撃の加害者にならないために 医療機器がサイバー攻撃の対象にならないように	講義
3	情報と倫理	忘れられる権利と知る権利 情報倫理と医療 患者の権利と情報 個人情報の保護	講義
4	情報の表現・伝達とコミュニケーション	情報の特性と情報伝達のためのさまざまな手段 情報伝達の困難性 グラフや数値の特性を利用した情報の表現手法	講義 演習
5	既存の情報の収集方法	コンピュータリテラシーとセキュリティ インターネットのしくみ インターネット上で役立つ情報へのアクセス データ検索と利用	講義 演習
6	ICTを活用したコミュニケーション	ICTを活用したコミュニケーション方法	講義 演習
7	調査によるデータの収集とデータ整理	調査の計画と準備 質問紙の作り方とデータの収集 データ入力 Excelによる統計分析	講義 演習
7.5	データ整理	実際の分析 可視化	演習